

国立天文台・天文情報センター・アーカイブ室 中桐正夫

*** 井上四郎資料 2 (第1回文化勲章受賞 木村栄の正装写真発見)**

木村栄は初代緯度観測所長で、緯度観測における「Z項」で有名な方である。水沢 VERA 観測所には「木村記念館」もあり、記念の品が数多く展示もされている。しかし、木村記念館にもない、水沢 VERA 観測所の方々も見ることがないという貴重な写真が発見された。

アーカイブ新聞 18号に、大正時代、東京天文台で太陽の写真観測をした井上四郎氏のお孫さんに会っていろいろお話を伺い、貴重な写真などをいただいた記事を書いた。

井上四郎氏が台紙に貼られた天体写真を十数枚いただいたのであるが、その写真の裏に貼られた1枚に、天頂儀といっしょに紋付き羽織姿の立派なひげを生やした凛々しい姿の写真があった。18号でお知らせした初代台長寺尾寿の記念写真には153人が写っており、135人が同定されていると書いた。この中に木村栄もおり、その特徴的な髪型から、この天頂儀と写っている人物は木村栄と同定できた。写真1がそれである。

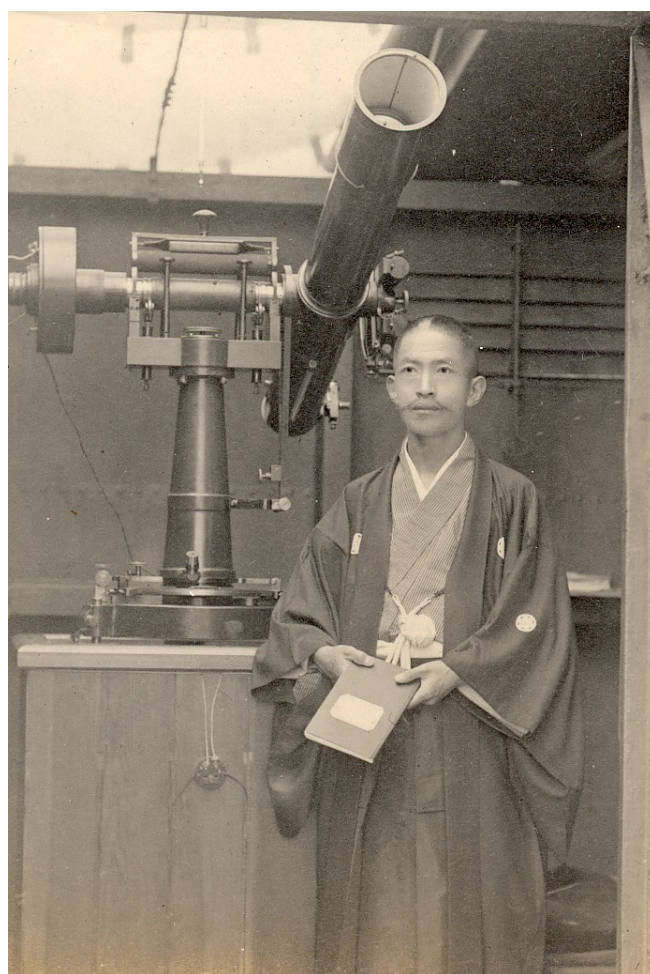


写真 1

下の写真 2 は、水沢 VERA 観測所のホームページに掲載された木村記念館の写真である。



写真 2

ここで、木村栄について論じる必要はない。多くの人に知られていない若い正装の、そして天頂儀 1 号と撮影された写真を発見したことはアーカイブ室の面目である。なお、この天頂儀が 1 号と同定されたのは、水沢 VERA 観測所の広報担当の亀谷氏である。